別紙2 「評価基準」

項目		基準	評価配分	
企画内容に 対する評価	事業目的等の 理解度	・仕様書の内容について漏れなく入っているか。 ・事業目的及び概要を的確に把握・理解し、 適切な手法が考えられているか。	10	45
	提案内容	・セミナーに適したコーディネーター、スピーカーを提案しているか。 ・参加者の発信力を高める仕組みがなされているか。 ・セミナーに適したフィールドリサーチのコースを提案しているか。 ・全体としてテーマに沿った内容となっており、肥前やきもの圏の人材育成につながる取組や工夫があるか。 ・ターゲット層にリーチする広報の工夫があるか。 ・独自の視点や創意工夫があるか。	25	
	実現可能性	・実現可能な提案となっているか。	10	
実施体制等に対する評価	業務実施体制	・業務の実施に必要な人員・組織を有して おり、適切な体制がとられているか。	20	
	業務スケジュール	・業務遂行にあたり適切な計画となっているか。	10 55 15	
	事業実績	・同種の業務の実績を有しているか。 ・業務の実績は良好か。		əə
	経費見積	・予算の範囲内での見積となっているか。 ・提案内容と見積額の内容は適当か。	10	

合計 100 点

※各審査員の持つ得点の満点の合計点の6割を最低基準点とする。